## みんなとオレンジカフェ事業 企画提案書 概要版

### 【みんなとオレンジカフェが目指していること】

- ・認知症本人や介護する家族が安心して話せる場 をつくり、思いを聴いた上で、意向に寄り添い ながら医療機関や専門機関へ繋ぐ
- ・認知症本人や介護する家族どうしが気持ちを 共有できる場をつくる
- ・認知症本人や介護する家族に有益な情報やプロ グラム、学ぶ場を創出する
- ・認知症本人や介護する家族が活躍できる場を 創出する
- ・地域の専門機関との連携に努める
- ・ボランティアが「地域の見守りの目」として 活躍する
- ・認知症の理解を深め、地域全体で見守る
- ・みんなとオレンジカフェ開催を広く知ってもらう



#### 【みんなとオレンジカフェが目指す将来像】

- ・認知症本人の参加を増やして、本人どうしの交流 の場を創出する
- ・認知症本人と介護する家族に向けアンケートを 実施し、ニーズを調査する
- ・ボランティアが「地域の見守りの目」となり、 地域での認知症の早期発見や外出を促す
- ・認知症に対する理解を地域の資源と連携しながら、 地域ぐるみで深め、声がけや手助けができるよう にする
- ・若年性認知症に対する知識と理解を促し、地域 や職場で気遣いや手助けができるように支援する
- ・認知症初期の人が運営する、またはボランティア が自主運営するオレンジカフェサテライト版の 立ち上げを支援する
- ・ボランティアネットワークをつくり、速やかに 連携が図れるようにする

#### 【目的】

- ・認知症初期の人やその家族の相談に応じ、地域で安心して生活ができるように、 認知症の早期発見・診断・対応の機会として実施する
- ・地域の医療・福祉等と連携し、認知症の人を適切な医療・福祉・介護の支援に繋げる
- ・認知症予防の啓発のために、認知症を正しく理解する地域をつくる

認知症専門病院 物忘れ外来などの個人病院 認知症疾患医療センター などの医療機関

高齢者相談センター

ふれあい相談員

在宅療養相談センター

社会福祉協議会

などの専門相談機関

みんなとオレンジカフェ ~みんなでつくるみんなのカフェ~

港区高齢者支援課

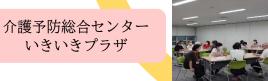
認知症本人、介護する家族、予防に関心のある人が 情報収集や相談ができる 医療や介護サービスに繋がる 仲間ができ、気持ちを共有できる 社会参加し活躍する

町会・自治会 民生・児童委員

介護事業所

ケアマネジャー

地域のボランティア



店舗(認知症サポート店)

薬局・大学・寺院









地域で活動する団体・個人



## 認知症本人や介護する家族が 地域で安心して豊かに住み続けられる街づくり

医療

介護サービス

情報



認知症本人にも介護する家族にも優しく温かい街づくり

認知症に対する理解がある 気軽に行けるつどい場がある

# 【みんなとオレンジカフェを 広く知ってもらうために】

## <人から人への拡がり>

- ・専門医療機関からの案内
- ・専門相談機関からの案内
- ボランティアからの案内
- ・参加者からの案内
- ・町会・自治会、民生・児童委員、地域の活動者 などからの案内

### <様々な広報手段の活用による拡がり>

- ・チラシの配布先や、ポスターの掲示箇所などを 増やす
- ・ホームページやSNSなどを活用して、速やかに 多世代に周知する

## 【みんなとオレンジカフェにのぞむ基本姿勢】

## <大切にしていること>

- ・認知症本人や介護する家族に対し、誠実に接し、 傾聴の姿勢のもと、信頼関係を築くように努める
- ・認知症本人や介護する家族に対し、画一的な 見方をせず柔軟性を持って接する
- ・守秘義務を守る
- ・福祉施策、認知症基本法、認知症本人や介護 する家族の心理、傾聴などについて内部研修を 実施し、スキルアップを図る
- ・従事者の心身のケアに注力し、前向きで積極的 な気持ちで業務を推進できるよう努める

### <円滑な事業運営のために>

- ・事業は認知症本人や介護する家族に対応できる 看護・介護・福祉・心理の専門職および認知症 支援や介護者支援に豊富な知識がある従事者が 複数で対応する
- ・オレンジカフェ開催の事前と事後にミーティン グを開き、きめ細かい打ち合わせを行う
- ・法人役員は医師、大学教授、有識者などから 構成されており、それぞれの視点に基づいた 指導により、業務を効率的に推進する